

# 応急仮設木造住宅 従事大工を募集

令和6年  
能登半島地震

能登半島地震では多くの住宅被害がありました。土木学会地震工学委員会では1/9に調査報告会を開き、1981年以前の旧耐震基準などの住宅の被害が多発している一方、2000年以降に新築された建物の被害は軽微だったとしています。しかし報道で多数の木造住宅の倒壊が流れ、「木造は危ない」という印象が与えられています。木造の信頼回復のためにも、木造で暖かい住まいの場を提供する必要があります。ぜひご検討をお願いします。



## ■従事期間

2月12日～3月末（予定）  
のうち1週間以上

※最新の募集情報は建設労連ブログで  
ご確認ください

## ■場所

能登半島の現場

## ■賃金

1日26,000円+往復交通費

## ■宿泊

金沢市内のホテルを予定

※現場近くに宿泊できる場所がないため  
遠方になってしまいます

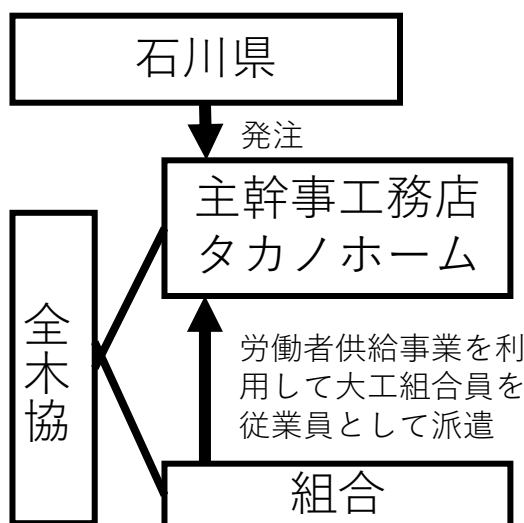
最新の情報は  
建設労連ブログ  
をご覧ください



<http://blog.livedoor.jp/kenseturouren/>

仮設住宅建設の取り組みは東日本大震災の際に国から全国規模で最大の工務店団体であるJBNと大工を最も多く組織する全建総連（組合）に依頼があり、以降、熊本地震、や長野県の台風19号災害（2019年）でも木造による仮設住宅を建設してきました。

この度の能登半島地震でも多くの方が被災し住まいの場を求めています。全木協の主幹事工務店であるタカノホーム(株)が請け、協定に基づき組合員大工を26,000円でタカノホームに派遣（労働者供給）するものです。最短1週間日程度でも構いませんのでぜひ多くの組合員の協力をお願いいたします。



検討いただける方はFAXください（0263-39-7202）

所属組合 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 実務経験年数約 \_\_\_\_\_ 年

携帯電話 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ 従事可能期間 2月 \_\_\_\_\_ 日～ \_\_\_\_\_ 日頃